

海を照らす灯台のなかまたち (5)

～襖鼻灯台 (ふすまはなとうだい) ～

襖鼻灯台は結構立派な灯台です。

写真も見たことは無いのですが、もう無くなってしまったのですが北海道にあった幌泉灯台 (ほろいずみとうだい) に似た感じの灯台だそうです。



国道 197 号線より県道 255 号線へ入り、この道が本当に県道と
というような狭い道を岬方面に走ると、みかん畑が山側に広がり岬の
頂点付近に車 2～3 台の駐車スペースがあります。

ここも釣り人の車がよく利用されているようです。

そこからさらに山道に入りますが入口が少し判りにくいものの、
よく探せば見つかるでしょう。

その道を岬の先端方向に徒歩 10 分ほどで到着です。

灯台周辺は草が茂り景観は良くなかった。

注意して見ていれば途中の西側に続く県道からも灯台は見えて
いました。

遠くからの眺望は先月行った三机港からの灯台が絶景でした。



○襖鼻灯台要項

所在地	愛媛県西宇和郡伊方町襖鼻	
塗色・構造	白色、塔形	
灯 質	単せん白光 毎 10 秒に 1 閃光	
光達距離	12 海里 (約 22 km)	
高 さ	地上から構造物の頂部まで	11.0m
	平均水面上から灯火まで	60.0m
	地上から灯火まで	10.1m
点灯年月日	昭和 31 年 3 月 30 日	

★「大八車」No.219 (令和2年4月10日発行) 掲載分

○襖鼻灯台画像



灯台外観



灯台内部



灯室と灯器

○幌泉灯台について

文中にあった「幌泉灯台（ほろいずみとうだい）」は、1978年（昭和53年）に北海道えりも町の観音山（住吉山）に設置され、2009年（平成21年）に廃止されたものです。

現在、えりも港に面する燈台山に1928年（昭和3年）に設置された「旧幌泉灯台（2代目）」が記念塔として残っています。

注）初代幌泉灯台は1891年（明治24年）設置

★幌泉灯台画像



幌泉灯台要項等

塗色	白地に赤横帯2本塗
構造等	塔形
灯質	等明暗白光 明3秒暗3秒
光達距離	15.5海里（約29km）
高さ	
・地上から建造物の頂部まで	13.0m
・平均水面から灯火まで	68.0m
・地上から灯火まで	12.2m

※平成21年廃止